

i-Construction データの登録 (ICON フォルダへの資料等の登録)

(1) ICON フォルダへ格納できる成果の概要

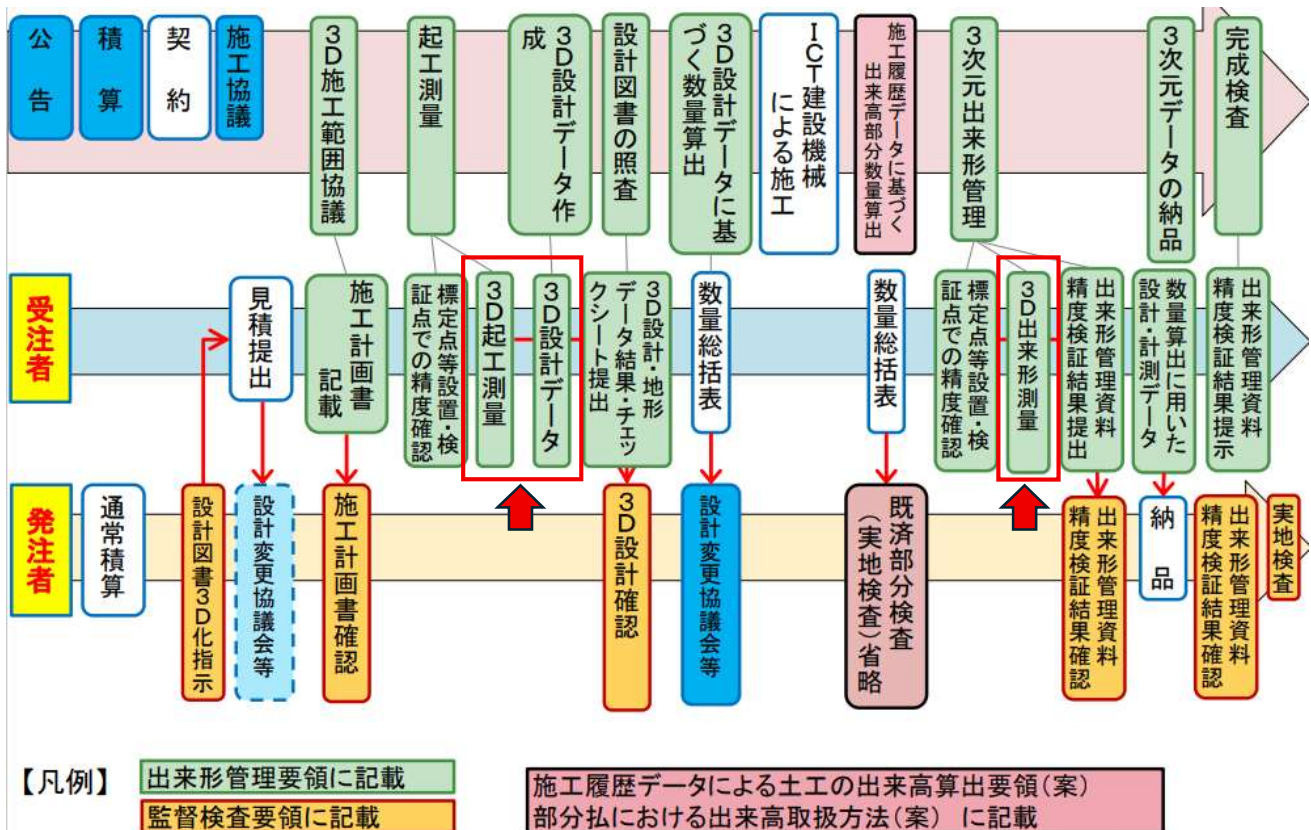
当然のことですが、ICON フォルダへ格納できる成果は、「事前協議等で ICT 施工することとされた案件」です。このため、通常の工事案件等でこのフォルダに格納する成果は存在しません。

格納可能な成果の典型例は、以下に掲げる 3 次元関連のデータです。

種類	内容
3 次元設計データ	道路・構造物などの 3D 設計モデル
点群データ	レーザースキャンや UAV 測量の点群
メッシュ地形	3D 地形モデル
i-Construction 成果	ICT 施工の出来形 3D データなど

※BIM/CIM 成果は 3 次元関連のデータですが、令和 7 年 3 月から BIM/CIM フォルダに格納することとされています。

ICT 活用工事の発注から工事完成までの流れは以下のとおりであり、赤枠で示す箇所で作成されたデータを成果として納品します。



※国土交通省九州地方整備局作成「ICT活用工事の手引き (土工編)」から引用

(2) ICON フォルダへ格納できる成果の詳細

ICON フォルダに格納する成果は、適用される要領により異なり、ICON 下に作成するサブフォルダ名称も異なります。

一般的に、ICON フォルダ下に工事の内容を表す記号を付したフォルダを、また、その下に計測機器の略称を記したサブフォルダを作成し、その中にファイル命名規則に従ったファイルを格納するとされています。

※「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）令和7年3月版」

計測技術と機器の略称

3次元計測技術名	計測機器略称 (●●●)
空中写真測量 (無人航空機)	UAV
地上型レーザースキャナー	TLS
地上写真測量	PHM
T S	TS
T S (ノンプリズム方式)	TSN
R T K - G N S S	GNSS
無人航空機搭載型レーザースキャナー	ULS
地上移動体搭載型レーザースキャナー	MLS
音響測深機器	ES

※下表の●●●に対応します。

ファイル命名規則

計測機器	整理番号	図面種類	番号	改訂履歴	内容	記入例
●●●	0	DR	001~	0~Z	・3次元設計データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	●●●0DR001Z.拡張子
●●●	0	CH	001~	-	・出来形管理資料(出来形管理図表(PDF)または、ビューワー付き3次元データ)	●●●0CH001.拡張子
●●●	0	IN	001~	-	・3次元計測技術による出来形評価用データ(CSV、LandXML、LAS等のポイントファイル)	●●●0IN001.拡張子
●●●	0	EG	001~	-	・3次元計測技術による起工測量計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	●●●0EG001.拡張子
●●●	0	SO	001~	-	・3次元計測技術による岩線計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	●●●0SO001.拡張子
●●●	0	AS	001~	-	・3次元計測技術による出来形計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	●●●0AS001.拡張子
●●●	0	GR	001~	-	・3次元計測技術による計測点群データ(CSV、LandXML、LAS等のポイントファイル)	●●●0GR001.拡張子
●●●	0	PO	001~	-	・工事基準点および調整用基準点データ(CSV、LandXML、SIMA等のポイントファイル)	●●●0PO001.拡張子
凡例	岩線計測は無人航空機搭載型レーザースキャナー、音響測深機器は対象外					

※国土交通省九州地方整備局作成「ICT活用工事の手引き(土工編)」から引用

命名例：計測機器が空中写真測量のとき：UAV 整理番号：0 図面種類 DR 番号：001

改訂履歴：Z(最終) ⇒ 「UAV0DR001Z.TIN」

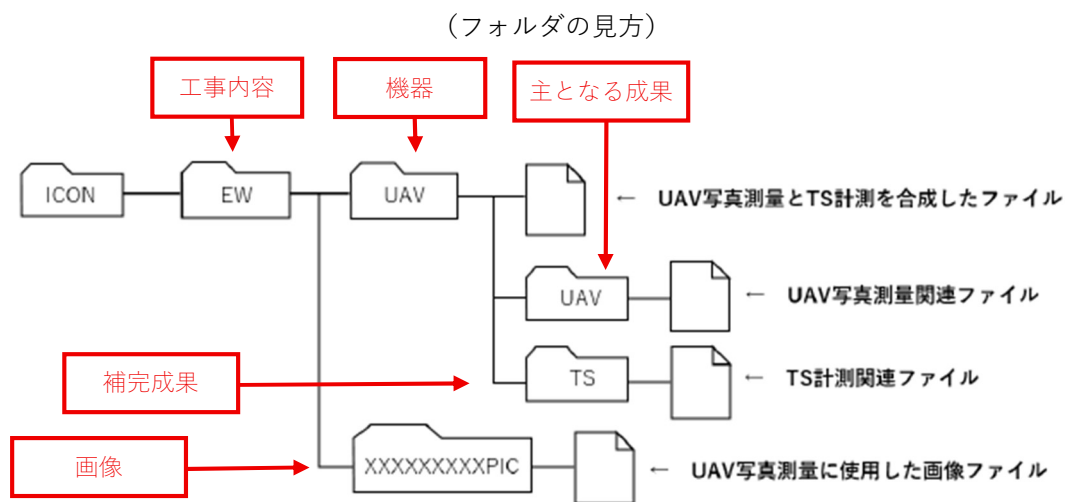
※i-Constructionにおける施工時の成果品を規定している要領等は以下のとおりです。

- ・ 3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)
- ・ 空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)
- ・ 空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理の監督・検査要領(土工編)(案)
- ・ 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)
- ・ 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理の監督・検査要領(土工編)(案)
- ・ TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)
- ・ TS等光波方式を用いた出来形管理の監督・検査要領(土工編)

- ・ TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）
- ・ TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）
- ・ RTK-GNSSを用いた出来形管理要領（土工編）（案）
- ・ RTK-GNSSを用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）
- ・ 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）
- ・ 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）
- ・ TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領
- ・ TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理の監督・検査要領（土工編）
- ・ 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）
- ・ 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）
- ・ 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）
- ・ 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理の監督・検査要領（舗装工事編）（案）
- ・ TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）
- ・ TS等光波方式を用いた出来形管理の監督・検査要領（舗装工事編）
- ・ TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）
- ・ TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理の監督・検査要領（舗装工事編）
- ・ 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）
- ・ 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理の監督・検査要領（舗装工事編）（案）
- ・ 工事完成図書の電子納品要領

ICON フォルダ下に工事の内容を表す記号を付したフォルダ名は、工事により異なるため、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」第5編 電子成果品の作成規定を確認してください。

以下では、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」で示された土工（面管理）のフォルダ構成例を示します。



(土工の面管理の場合)

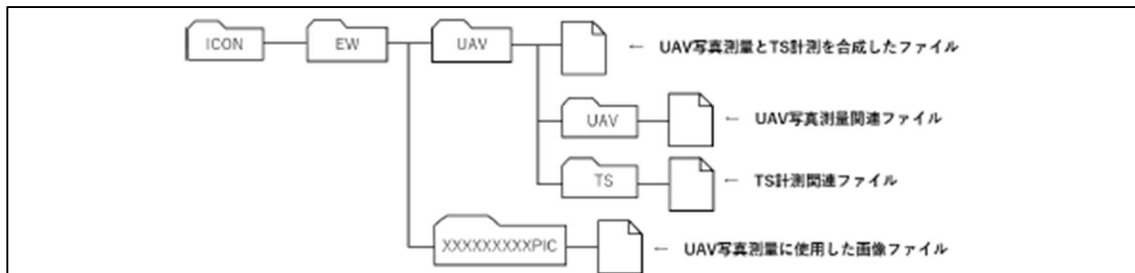


図 5-1 空中写真測量 (UAV) を主としTSにて欠測補間した場合のフォルダ構成例

表 5-1 空中写真測量 (UAV) による計測のファイル命名規則

計測機器	整理番号	図面種類	番号	改訂履歴	内容	記入例
UAV	0	DR	001~	0~Z	・3次元設計データ(LandXML 等のオリジナルデータ(TIN))	UAV0DR001Z.拡張子
UAV	0	CH	001~	-	・出来形管理資料(『出来形管理図表(PDF)』、『ビューアー付き3次元データ』、『ヒートマップ(出来形)をデジタル技術(AR 等)を用いて工事完成箇所へ投影するために必要なデータセットおよびそのビューアーファイル』のいずれか)	UAV0CH001.拡張子
UAV	0	IN	001~	-	・空中写真測量(UAV)による出来形群用データ(CSV、LAS、LandXML 等のポイントファイル)	UAV0IN001.拡張子
UAV	0	EG	001~	-	・空中写真測量(UAV)による起工測量計測データ(LandXML 等のオリジナルデータ(TIN))	UAV0EG001.拡張子
UAV	0	SO	001~	-	・空中写真測量(UAV)による岩線計測データ(LandXML 等のオリジナルデータ(TIN))	UAV0SO001.拡張子
UAV	0	AS	001~	-	・空中写真測量(UAV)による出来形計測データ(LandXML 等のオリジナルデータ(TIN))	UAV0AS001.拡張子
UAV	0	GR	001~	-	・空中写真測量(UAV)による計測点群データ(CSV、LAS、LandXML 等のポイントファイル)	UAV0GR001.拡張子
UAV	0	PO	001~	-	・工事基準点及び標定点データ(CSV、LandXML、SIMA 等のポイントファイル)	UAV0PO001.拡張子

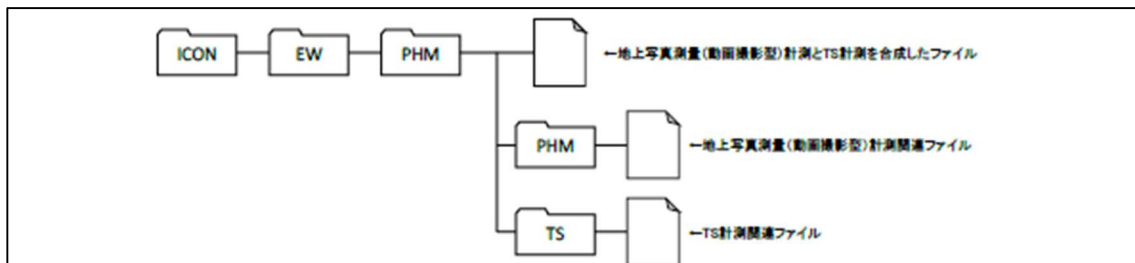


図 5-2 地上写真測量を主としTSにて欠測補間した場合のフォルダ構成例

表 5-2 地上写真測量による計測のファイル命名規則

計測機器	整理番号	図面種類	番号	改訂履歴	内容	記入例
PHM	0	DR	001~	0~Z	・3次元設計データ(LandXML 等のオリジナルデータ(TIN))	PHM0DR001Z.拡張子
PHM	0	CH	001~	-	・出来形管理資料(『出来形管理図表(PDF)』、『ビューアー付き3次元データ』、『ヒートマップ(出来形)をデジタル技術(AR 等)を用いて工事完成箇所へ投影するために必要なデータセットおよびそのビューアーファイル』のいずれか)	PHM0CH001.拡張子
PHM	0	IN	001~	-	・地上写真測量による出来形群用データ(CSV、LAS、LandXML 等のポイントファイル)	PHM0IN001.拡張子
PHM	0	EG	001~	-	・地上写真測量による起工測量計測データ(LandXML 等のオリジナルデータ(TIN))	PHM0EG001.拡張子
PHM	0	SO	001~	-	・地上写真測量による岩線計測データ(LandXML 等のオリジナルデータ(TIN))	PHM0SO001.拡張子
PHM	0	AS	001~	-	・地上写真測量による出来形計測データ(LandXML 等のオリジナルデータ(TIN))	PHM0AS001.拡張子
PHM	0	GR	001~	-	・地上写真測量による計測点群データ(CSV、LAS、LandXML 等のポイントファイル)	PHM0GR001.拡張子
PHM	0	PO	001~	-	・工事基準点及び標定点データ(CSV、LandXML、SIMA 等のポイントファイル)	PHM0PO001.拡張子

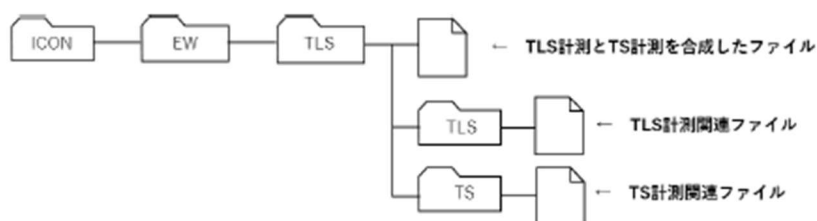


図 5-3 TLSを主としTSにて欠測補間した場合のフォルダ構成例

表 5-3 TLSによる計測のファイル命名規則

計測機器	整理番号	図面種類	番号	改訂履歴	内容	記入例
TLS	0	DR	001~	0~Z	・3次元設計データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	TLS0DR001Z.拡張子
TLS	0	CH	001~	-	・出来形管理資料(『出来形管理図表(PDF)』、『ビューアー付き3次元データ』、『ヒートマップ(出来形)をデジタル技術(AR等)を用いて工事完成箇所へ投影するために必要なデータセットおよびそのビューアーファイル』のいずれか)	TLS0CH001.拡張子
TLS	0	IN	001~	-	・TLSによる出来形評価用データ(CSV、LandXML、LAS等のポイントファイル)	TLS0IN001.拡張子
TLS	0	EG	001~	-	・TLSによる起工測量計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	TLS0EG001.拡張子
TLS	0	SO	001~	-	・TLSによる岩線計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	TLS0SO001.拡張子
TLS	0	AS	001~	-	・TLSによる出来形計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	TLS0AS001.拡張子
TLS	0	GR	001~	-	・TLSによる計測点群データ(CSV、LandXML、LAS等のポイントファイル)	TLS0GR001.拡張子
TLS	0	PO	001~	-	・工事基準点及び標定点データ(CSV、LandXML、SIMA等のポイントファイル)	TLS0PO001.拡張子

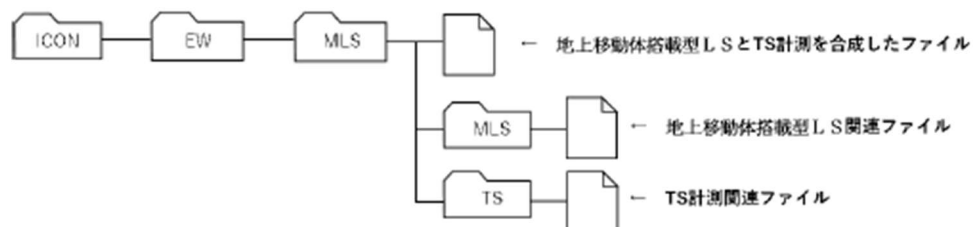


図 5-4 地上移動体搭載型LSを主としTSにて欠測補間した場合のフォルダ構成例

表 5-4 地上移動体搭載型LSによる計測のファイル命名規則

計測機器	整理番号	図面種類	番号	改訂履歴	内容	記入例
MLS	0	DR	001~	0~Z	・3次元設計データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	MLS0DR001Z.拡張子
MLS	0	CH	001~	-	・出来形管理資料(『出来形管理図表(PDF)』、『ビューアー付き3次元データ』、『ヒートマップ(出来形)をデジタル技術(AR等)を用いて工事完成箇所へ投影するために必要なデータセットおよびそのビューアーファイル』のいずれか)	MLS0CH001.拡張子
MLS	0	IN	001~	-	・地上移動体搭載型LSによる出来形評価用データ(CSV、LandXML、LAS等のポイントファイル)	MLS0IN001.拡張子
MLS	0	EG	001~	-	・地上移動体搭載型LSによる起工測量計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	MLS0EG001.拡張子
MLS	0	SO	001~	-	・地上移動体搭載型LSによる岩線計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	MLS0SO001.拡張子
MLS	0	AS	001~	-	・地上移動体搭載型LSによる出来形計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	MLS0AS001.拡張子
MLS	0	GR	001~	-	・地上移動体搭載型LSによる計測点群データ(CSV、LandXML、LAS等のポイントファイル)	MLS0GR001.拡張子
MLS	0	PO	001~	-	・工事基準点及び標定点データ(CSV、LandXML、SIMA等のポイントファイル)	MLS0PO001.拡張子

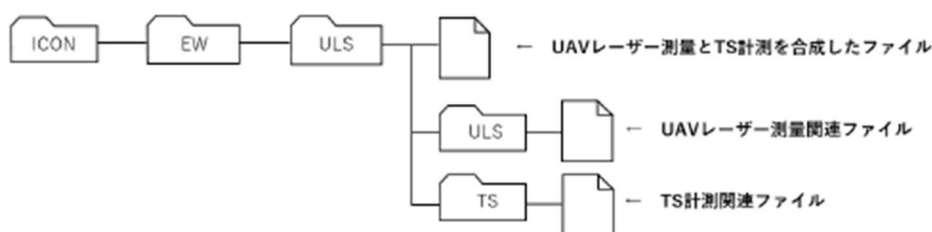


図5-5 UAVレーザーを主としTSにて欠測補間した場合のフォルダ構成例

表5-5 UAVレーザーによる計測のファイル命名規則

計測機器	整理番号	図面種類	番号	改訂履歴	内容	記入例
ULS	0	DR	001~	0~Z	・3次元設計データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	ULS0DR001Z.拡張子
ULS	0	CH	001~	-	・出来形管理資料(『出来形管理図表(PDF)』、『ビューアー付き3次元データ』、『ヒートマップ(出来形)をデジタル技術(AR等)を用いて工事完成箇所へ投影するために必要なデータセットおよびそのビューアーファイル』のいずれか)	ULS0CH001.拡張子
ULS	0	IN	001~	-	・UAVレーザーによる出来形評価用データ(CSV、LAS、LandXML等のポイントファイル)	ULS0IN001.拡張子
ULS	0	EG	001~	-	・UAVレーザーによる起工測量計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	ULS0EG001.拡張子
ULS	0	AS	001~	-	・UAVレーザーによる出来形計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	ULS0AS001.拡張子
ULS	0	GR	001~	-	・UAVレーザーによる計測点群データ(CSV、LAS、LandXML等のポイントファイル)	ULS0GR001.拡張子
ULS	0	PO	001~	-	・工事基準点、調整用基準点及び検証点の座標データ(CSV、LandXML、SIMA等のポイントファイル)	ULS0PO001.拡張子

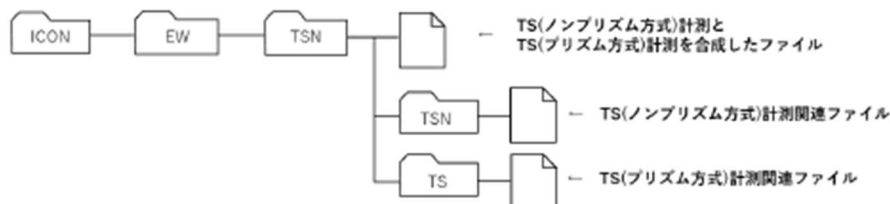


図5-6 TS(ノンプリズム方式)を主としTS(プリズム方式)にて欠測補間した場合のフォルダ構成例

表5-6 TS(ノンプリズム方式)による計測のファイル命名規則

計測機器	整理番号	図面種類	番号	改訂履歴	内容	記入例
TSN	0	DR	001~	0~Z	・3次元設計データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	TSN0DR001Z.拡張子
TSN	0	CH	001~	-	・出来形管理資料(『出来形管理図表(PDF)』、『ビューアー付き3次元データ』、『ヒートマップ(出来形)をデジタル技術(AR等)を用いて工事完成箇所へ投影するために必要なデータセットおよびそのビューアーファイル』のいずれか)	TSN0CH001.拡張子
TSN	0	IN	001~	-	・TS(ノンプリズム方式)による出来形評価用データ(CSV、LandXML、LAS等のポイントファイル)	TSN0IN001.拡張子
TSN	0	EG	001~	-	・TS(ノンプリズム方式)による起工測量計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	TSN0EG001.拡張子
TSN	0	SO	001~	-	・TS(ノンプリズム方式)による岩線計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	TSN0SO001.拡張子
TSN	0	AS	001~	-	・TS(ノンプリズム方式)による出来形計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	TSN0AS001.拡張子
TSN	0	GR	001~	-	・TS(ノンプリズム方式)による計測点群データ(CSV、LandXML、LAS等のポイントファイル)	TSN0GR001.拡張子
TSN	0	PO	001~	-	・工事基準点(CSV、LandXML、SIMA等のポイントファイル)	TSN0PO001.拡張子

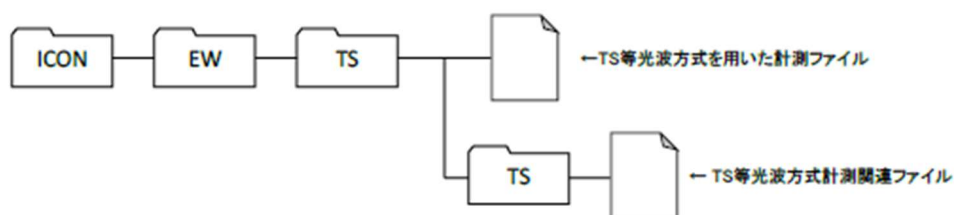


図 5-7 TS等光波方式を主として計測した場合のフォルダ構成例

表 5-7 TS等光波方式による計測のファイル命名規則

計測機器	整理番号	図面種類	番号	改訂履歴	内容	記入例
TS	0	DR	001~	0~Z	・3次元設計データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	TS0DR001Z.拡張子
TS	0	CH	001~	-	・出来形管理資料(『出来形管理図表(PDF)』、『ビューアー付き3次元データ』、『ヒートマップ(出来形)をデジタル技術(AR等)を用いて工事完成箇所へ投影するために必要なデータセットおよびそのビューアーファイル』のいずれか)	TS0CH001.拡張子
TS	0	IN	001~	-	・出来形管理用TSによる出来形評価用データ(CSV、LandXML、LAS等のポイントファイル)	TS0IN001.拡張子
TS	0	EG	001~	-	・出来形管理用TSによる起工測量計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	TS0EG001.拡張子
TS	0	SO	001~	-	・出来形管理用TSによる岩線計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	TS0SO001.拡張子
TS	0	AS	001~	-	・出来形管理用TSによる出来形計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	TS0AS001.拡張子
TS	0	GR	001~	-	・出来形管理用TSによる計測点群データ(CSV、LandXML、LAS等のポイントファイル)	TS0GR001.拡張子
TS	0	PO	001~	-	・工事基準点(CSV、LandXML、SIMA等のポイントファイル)	TS0PO001.拡張子

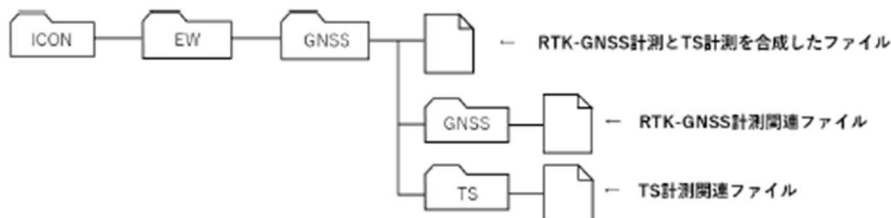


図 5-8 RTK-GNSSを主としてTSにて欠測補間した場合のフォルダ構成例

表 5-8 RTK-GNSSによる計測のファイル命名規則

計測機器	整理番号	図面種類	番号	改訂履歴	内容	記入例
GNSS	0	DR	001~	0~Z	・3次元設計データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	GNSS0DR001Z.拡張子
GNSS	0	CH	001~	-	・出来形管理資料(『出来形管理図表(PDF)』、『ビューアー付き3次元データ』、『ヒートマップ(出来形)をデジタル技術(AR等)を用いて工事完成箇所へ投影するために必要なデータセットおよびそのビューアーファイル』のいずれか)	GNSS0CH001.拡張子
GNSS	0	IN	001~	-	・RTK-GNSSによる出来形評価用データ(CSV、LAS、LandXML等のポイントファイル)	GNSS0IN001.拡張子
GNSS	0	EG	001~	-	・RTK-GNSSによる起工測量計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	GNSS0EG001.拡張子
GNSS	0	SO	001~	-	・RTK-GNSSによる岩線計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	GNSS0SO001.拡張子
GNSS	0	AS	001~	-	・RTK-GNSSによる出来形計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	GNSS0AS001.拡張子
GNSS	0	GR	001~	-	・RTK-GNSSによる計測点群データ(CSV、LAS、LandXML等のポイントファイル)	GNSS0GR001.拡張子
GNSS	0	PO	001~	-	・工事基準点及び標定データ(CSV、LandXML、SIMA等のポイントファイル)	GNSS0PO001.拡張子

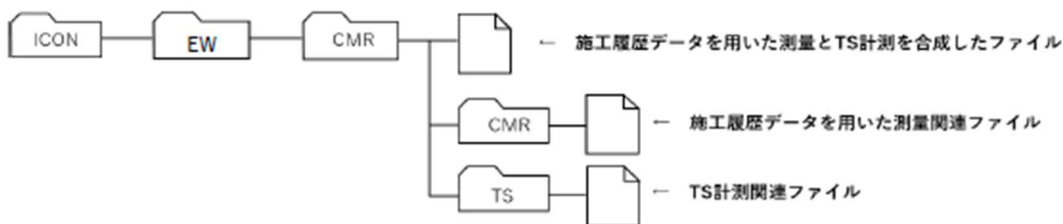


図 5-9 施工履歴データを主としてTSにて欠測補間した場合のフォルダ構成例

表 5-9 施工履歴データによる計測のファイル命名規則

計測機器	整理番号	図面種類	番号	改訂履歴	内容	記入例
CMR	0	DR	001~	0~Z	・3次元設計データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	CMR0DR001Z.拡張子
CMR	0	CH	001~	-	・出来形管理資料(『出来形管理図表(PDF)』、『ビューアー付き3次元データ』、『ヒートマップ(出来形)をデジタル技術(AR等)を用いて工事完成箇所へ投影するために必要なデータセットおよびそのビューアーファイル』のいずれか)	CMR0CH001.拡張子
CMR	0	IN	001~	-	・施工履歴データによる出来形計測データ(CSV、LandXML、LAS等のポイントファイル)	CMR0IN001.拡張子
CMR	0	AS	001~	-	・施工履歴データによる出来形計測データ(LandXML等のオリジナルデータ(TIN))	CMR0AS001.拡張子
CMR	0	GR	001~	-	・施工履歴データによる計測点群データ(CSV、LandXML、LAS等のポイントファイル)	CMR0GR001.拡張子
CMR	0	PO	001~	-	・工事基準点(CSV、LandXML、SIMA等のポイントファイル)	CMR0PO001.拡張子

※盛土工において3DMGローラを用いて施工履歴データを用いた出来形管理を行う場合、最終仕上がり面に至るまでに締固めを行う各層についての3次元設計データの提出は不要である。

(断面管理の場合の注意事項)

施工管理データ(XMLファイル)は、「工事完成図書の電子納品等要領」で定める「OTHERS」フォルダに格納するとされており、ICONフォルダではないことに注意してください。

また、その他管理ファイル(OTHERS.XML)の管理項目については、「工事完成図書の電子納品等要領」に従い出来形管理用TS又はRTK-GNSSを用いた出来形管理資料が特定できるように記入されたものを使用します。

(3) ICON (i-Construction) データの登録

ICON (i-Construction) データは一括アップロードできません。

文書管理の [ICON] に保存されているデータが、電子納品データ作成時に ICON フォルダに保存されます。

※ICON データはサイズが大きく、1GB を 100Mbit のネットワークで送っても 2 時間を超えることが予想されるため電子媒体での納品をお勧めします。

以下では、土工 (面管理) を例に操作方法を説明します。

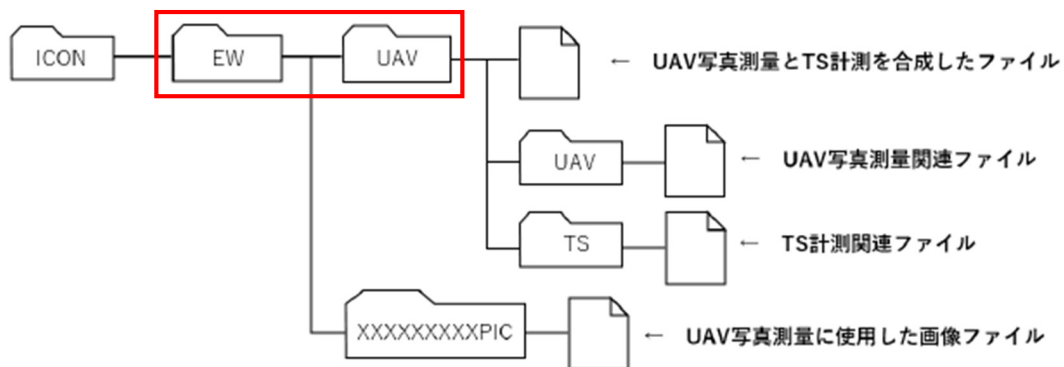
① 「文書管理」 より [ICON] をクリックします。



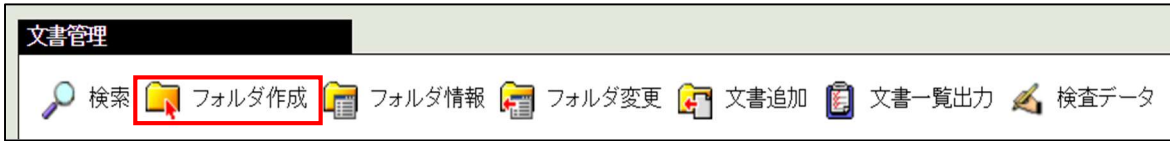
② [フォルダ作成] をクリックします。



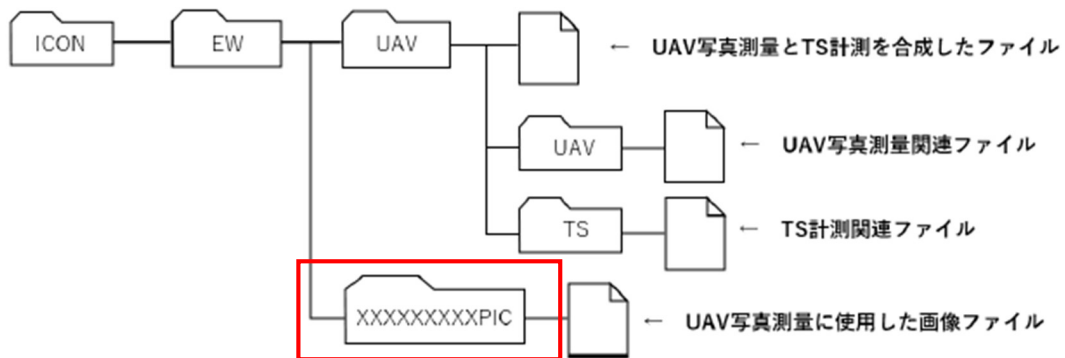
ICON フォルダの下にサブフォルダ「EW」、EW フォルダの下に計測機器の略称を表したサブフォルダ (以下では「UAV」) を作成します。



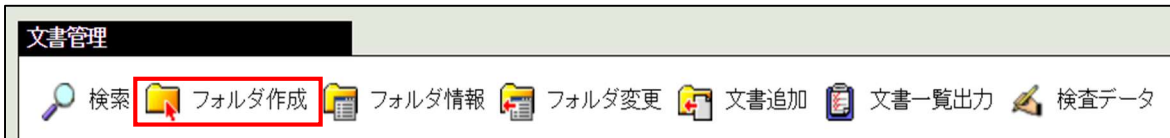
③ [フォルダ作成] をクリックします。



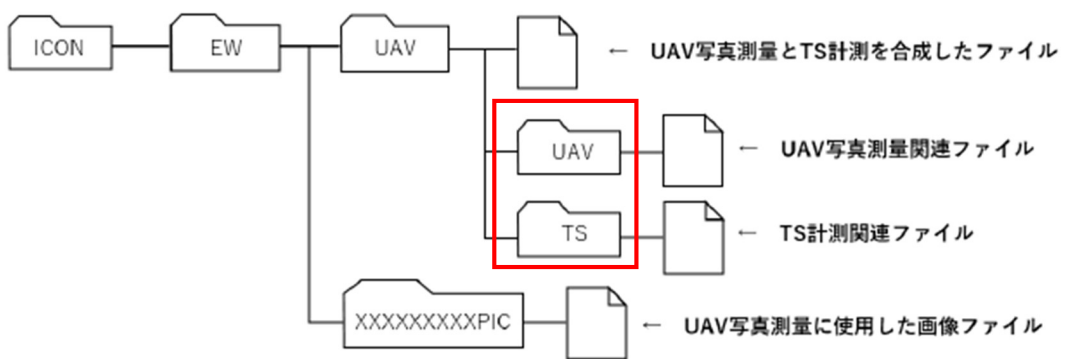
土工を表すサブフォルダ（「EW」）下に計測時に記録した写真を格納するフォルダを作成します。フォルダ名は、成果品名に「PIC」を付けるとされています。（例：空中写真測量（UAV）による出来形計測写真の場合は、UAV0AS001PIC）



④ [フォルダ作成] をクリックします。



計測機器の略称を表したサブフォルダ（以下では「UAV」）下に計測機器の略称を表したサブフォルダ（以下では「UAV」）と補完に使用した機器の名称を表したサブフォルダ（以下では「TS」）を作成します。



⑤ [文書追加] ボタンをクリックします。



「文書を追加する」画面が開きます。

⑥ 「ファイルを選択」 ボタン、またはドラッグ&ドロップでファイルを追加します。

文書を追加する

「*」が付いている項目は必須です。
 一度の登録で工程表として管理可能なbbeファイルは一個までとなります。
 LGWAN内でZIP形式以外の圧縮ファイル(LZH等)をダウンロードすると、ZIP形式に変換されダウンロードされます。
 そのため、圧縮ファイルをアップロードする際はZIP形式をご利用されることを推奨します。

追加
キャンセル

登録者 ○○建設株式会社 佐藤 代理人

文書1

ファイル名 赤枠内にファイルをドラッグ&ドロップしてください。
ファイルを選択 選択されていません

文書名* 備考

版 工程表として管理する。

文書2

ファイル名 赤枠内にファイルをドラッグ&ドロップしてください。
ファイルを選択 選択されていません

文書名* 備考

版 工程表として管理する。

文書を追加する

登録者 愛知県都市整備協会

文書1

ファイル名 赤枠内にファイルをドラッグ&ドロップしてください。
ファイルの選択 新しいテキス...キュメント(1).txt

文書名* 新しいテキスト ドキュメント(1).txt 備考

版 工程表として管理する。

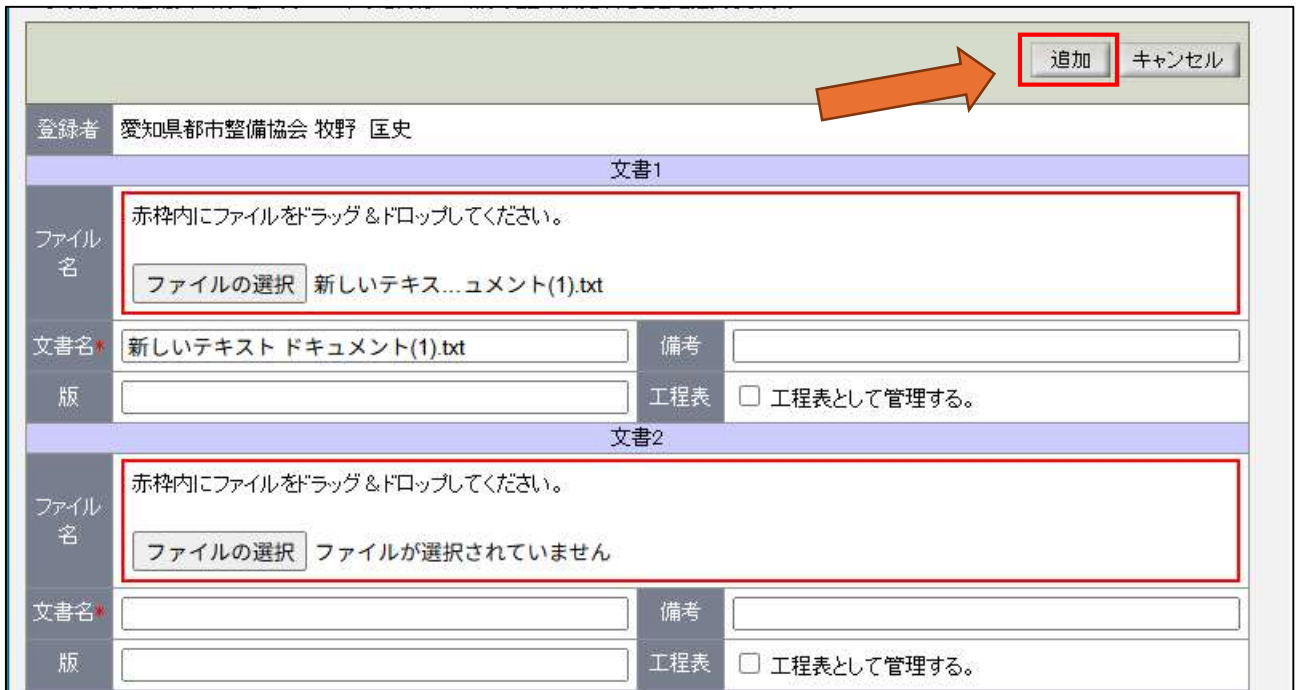
文書2

ファイル名 赤枠内にファイルをドラッグ&ドロップしてください。
ファイルの選択 ファイルが選択されていません

文書名* 備考

版 工程表として管理する。

「追加」 ボタンを押下します。



登録者	愛知県都市整備協会 牧野 匡史		
文書1			
ファイル名	赤枠内にファイルをドラッグ&ドロップしてください。 ファイルの選択 新しいテキストドキュメント(1).txt		
文書名	新しいテキストドキュメント(1).txt	備考	
版		工程表	<input type="checkbox"/> 工程表として管理する。
文書2			
ファイル名	赤枠内にファイルをドラッグ&ドロップしてください。 ファイルの選択 ファイルが選択されていません		
文書名		備考	
版		工程表	<input type="checkbox"/> 工程表として管理する。

こちらでシステムへのアップロードは完了です。

●電子納品データ作成時の注意点

電子納品データ作成する時は [チェック・納品] ボタンをクリックし「納品情報設定」画面で「ICON フォルダの出力」項目の「i-Construction に係わるフォルダ・ファイルを ICON フォルダに出力する」にチェックを入れて [設定] ボタンをクリックします。

文書管理の [i-Construction 資料] に保存されているデータが、ICON フォルダに保存されません。



納品情報設定

検索 **チェック・納品** 一括アップロード 一括設定

工事情報 打合せ簿 施工計画書 その他資料 工事写真 完成画面 台帳

電子納品バージョン：国交省 土木 令和5年3月改訂版

納品物の情報を設定してください。

出力容量	一括
ICONフォルダの出力	<input checked="" type="checkbox"/> i-Construction に係わるフォルダ・ファイルをICONフォルダに出力する
BIM/CIMフォルダの出力	<input type="checkbox"/> BIM/CIM に係わるフォルダ・ファイルをBIM/CIMフォルダに出力する

[このページのトップへ](#)

※BIM/CIM の成果品は、「IM/CIM に係わるフォルダ・ファイルを BIM/CIM フォルダに出力する」にチェックを入れて [設定] ボタンをクリックします。